

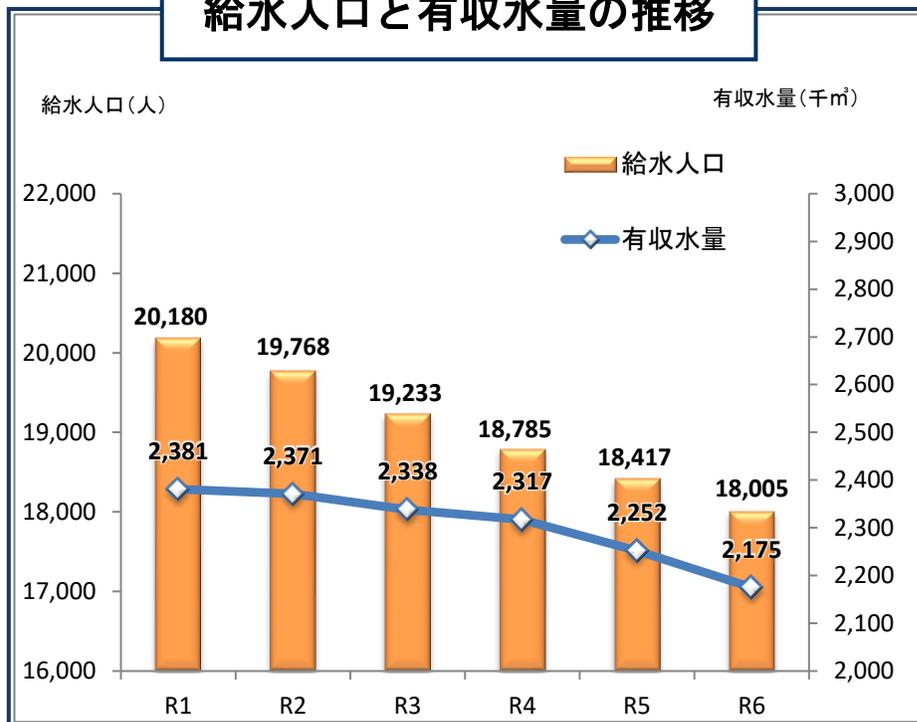
令和6年度 水道事業会計予算概要

収益的収入は、前年度比5千3百万円増の6億9千3百万円を見込んでおります。これは営業収益が給水収益の人口減少に伴う2千万円の減、営業外収益が他会計繰入金が増などにより7千3百万円の増となったことによるものです。

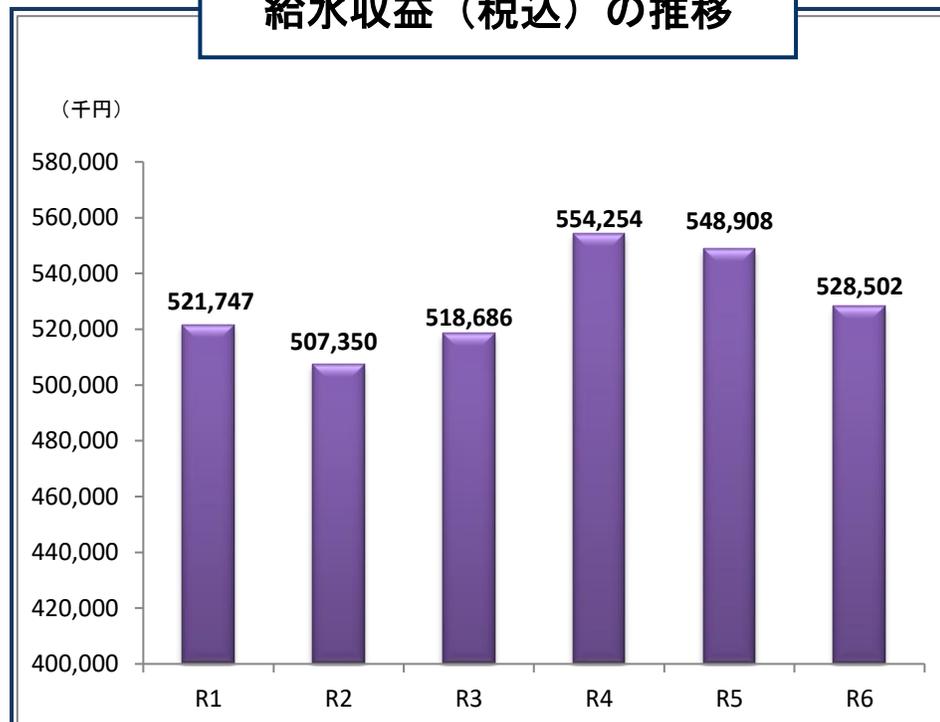
収益的支出につきましては、前年度比3千6百万円増の5億8千万円を見込んでおります。これは営業費用が取水及び浄水費の1千円3百万円の増、配水及び給水費の1千6百万円の増、業務費の5百万円の減、総係費の5百万円の増、職員給与費の4百万円の増、減価償却費の1千万円の増、資産減耗費の4百万円の増により4千1百万円の増、営業外費用が支払利息の減により3百万円の減になったことによるものです。よって、収支差引（税込）は112,472千円となり、純利益（税抜）は30,089千円となる見込みです。

資本的収入は、前年度比4億1千5百万円増の11億7千2百万円を見込んでおります。これは企業債収入の2億7千5百万円の増、他会計出資金の6千9百万円の増、他会計補助金の3千4百万円の皆増、国庫補助金の4千7百万円の増、補償金も1千万円の減などによるものです。資本的支出は前年度比3億8千9百万円増の13億9千5百万円を見込んでおります。これは工事請負費の増等による施設整備費の4億4百万円の増、企業債の元金返済に係る企業債償還金の1百万円の減などによるものです。今後も老朽化した水道施設の維持・更新事業が増えていくため資本的収支は増加していく見込みです。

給水人口と有収水量の推移



給水収益（税込）の推移



収益的収支の状況

☆ 収益的収入 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	令和5年度 予	令和6年度 予	前年度比	構成比	比較増減比
給水収益	水道料金	548,908	528,502	96.3	76.2	△ 20,406
他会計繰入金	一般会計からの補助金、負担金	19,585	58,891	激増	8.5	39,306
長期前受金戻入	負債として計上された補助金等を収益化したもの	21,188	21,956	103.6	3.2	768
消費税及び地方消費税還付金	消費税及び地方消費税の還付	23,462	51,919	221.3	7.5	28,457
その他収益	受託工事手数料、配水管補修負担金、利息など	26,786	31,906	119.1	4.6	5,120
合計		639,929	693,174	108.3	100.0	53,245

☆ 収益的支出 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	令和5年度 予	令和6年度 予	前年度比	構成比	比較増減比
営業費用	配水場や浄水場の維持管理費用、水道料金の賦課徴収など	235,716	265,321	112.6	45.7	29,605
職員給与費	職員の給料、手当など	61,809	57,841	93.6	10.0	△ 3,968
減価償却費	建物や機械などの減価償却	194,439	205,265	105.6	35.3	10,826
資産減耗費	固定資産除却費、撤去費	1,655	6,239	激増	1.1	4,584
営業外費用	企業債（借金）の利息など	35,512	32,112	90.4	5.5	△ 3,400
特別損失	災害復旧のための復旧費用など	5,000	5,000	100.0	0.9	0
その他費用	一般会計への負担金、予備費など	9,970	8,924	89.5	1.5	△ 1,046
合計		544,101	580,702	106.7	100.0	36,601

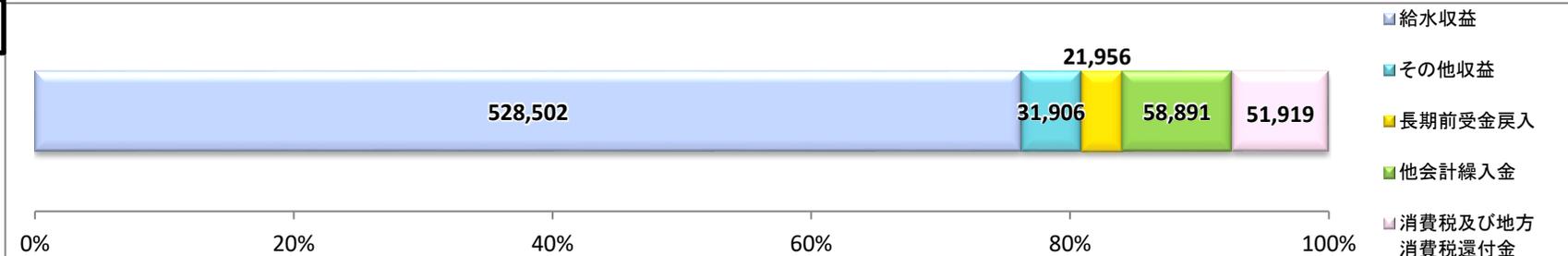
収益的収入は人口減少等により給水収益が減少しておりますが、他会計繰入金が増加しております。

また、投資事業の事業量増加により、仮払消費税が仮受消費税を上回ることによる消費税還付金を見込んでいます。

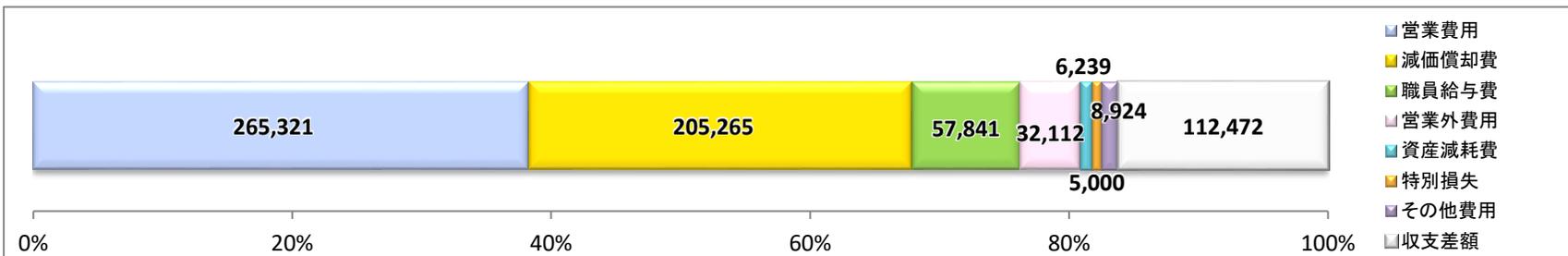
収益的支出の増加について、営業費用の増加は主に取水及び浄水費の新信砂浄水場維持施設管理業務にかかる委託料の増加、配水及び給水費の消火栓補修工事にかかる修繕費の増加によるものであります。営業外費用の減少は支払利息の減少によるものです。

令和6年度

収益的収入



収益的支出



資本的収支の状況

☆ 資本的収入 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	令和5年度 予算	令和6年度 予算	前年度比	構成比	比較増減比
企業債	国などからの借金	525,200	800,200	152.4	68.2	275,000
他会計出資金	一般会計からの出資金(繰入金)	93,220	162,464	174.3	13.9	69,244
他会計負担金	消火栓などの新設補償負担金	1,738	2,425	139.5	0.2	687
他会計補助金	一般会計からの補助金	0	34,260	皆増	2.9	34,260
国庫補助金	国からの補助金	125,864	173,479	137.8	14.8	47,615
補償金	水道管移設などの補償金	11,282	0	皆減	0.0	△11,282
合計		757,304	1,172,828	154.9	100.0	415,524

☆ 資本的支出 ☆

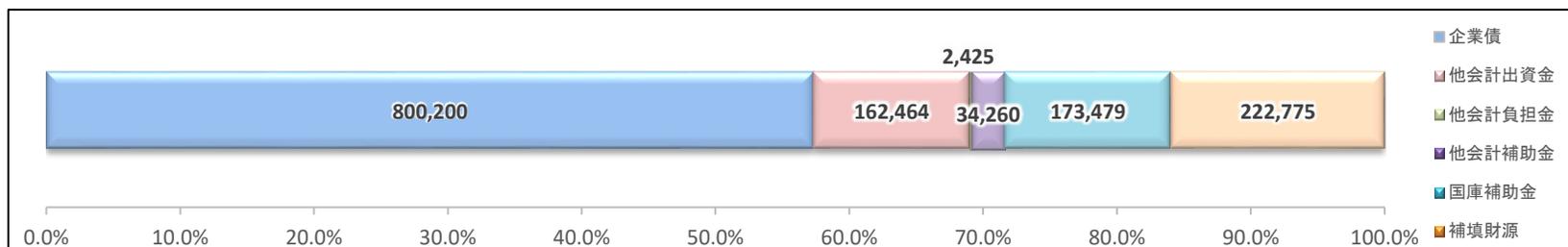
(単位：千円・%)

項目	内容	令和5年度 予算	令和6年度 予算	前年度比	構成比	比較増減比
建設改良費	施設の整備費、資産の購入費など	752,721	1,139,401	151.4	81.7	386,680
補助金返還金	国への補助金返還金	0	4,266	皆増	0.3	4,266
企業債償還金	企業債(借金)の元金返済	250,026	248,936	99.6	17.8	△1,090
予備費	予備費	3,000	3,000	100.0	0.2	0
合計		1,005,747	1,395,603	138.8	100.0	389,856

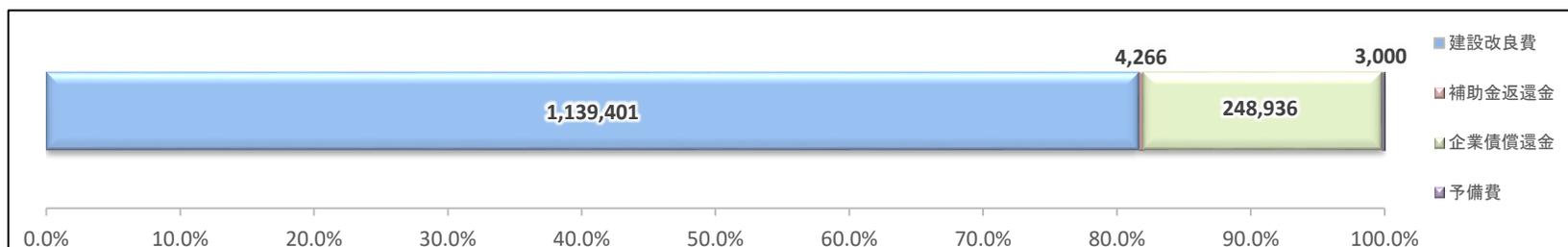
資本的収入の増加について、企業債の増加は起債対象事業費が増加したため、他会計出資金の増加は取水施設更新事業に係る基幹水道構造物の耐震化事業出資金が増加したことによるものです。
資本的支出の増加について、建設改良費が道道見晴通整備事業及び取水施設更新事業に伴う大規模な投資事業の実施により、工事請負費が増加しております。また、企業債償還金の減少については、元金償還の終了に伴う、当年度分償還額が減少したためです。

令和6年度

資本的収入



資本的支出



※補てん財源＝資本的収支不足額□

この収支不足額については、損益勘定留保資金などの内部留保資金で補っています。

企業債（借金）残高及び元利償還（返済）の状況

企業債とは、水道水を住民に安全に供給するための、配水管や施設の整備などの事業に充てる資金で、事業を行うにあたり借り入れる地方債（借金）のことです。

残高は減少傾向にありましたが、平成29年度より着手している幌糠地区上水道整備事業、道道見晴通配水管網整備事業及び老朽化した施設の改良・維持のための企業債の借入額が増加し、それに伴い企業債残高も増加する見込みです。

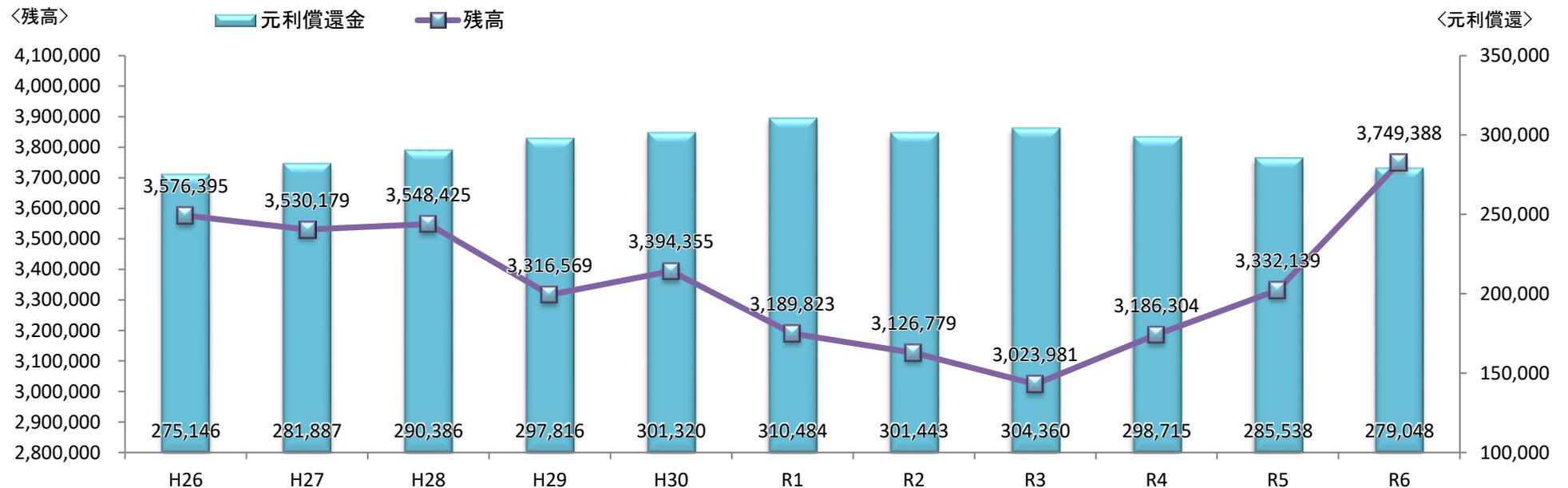
☆ 企業債償還金及び残高の推移 ☆

（単位：千円）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
元 金	188,610	197,497	210,653	223,460	235,287	242,741	248,536	257,472	258,913	250,026	248,936
利 子	86,536	84,390	79,733	74,356	66,033	67,743	52,907	46,888	39,802	35,512	30,112
元 利 償 還 金	275,146	281,887	290,386	297,816	301,320	310,484	301,443	304,360	298,715	285,538	279,048
残 高	3,576,395	3,530,179	3,548,425	3,316,569	3,394,355	3,189,823	3,126,779	3,023,981	3,186,304	3,332,139	3,749,388

企業債償還金と残高の推移

（単位：千円）



予定貸借対照表 ～バランシート～（令和7年3月31日）

貸借対照表とは、一定時点における会計の財政状況を示す一覧表のことで、「資産」「負債」「資本」を対照表示することによって、会計の財政状況を明らかにする財務諸表です。
 資産合計と、負債資本合計が必ず一致し、表の左右のバランスがとれるのでバランシートとも呼ばれています。

☆ 資産の部 ☆

区 分	金 額
1 固定資産	
(1) 有形固定資産	
イ 土地	30,430
ロ 建物	98,058
ハ 構築物	5,669,481
ニ 機械及び装置	452,085
ホ 車両運搬具	291
ヘ 工具、器具及び備品	4,284
ト 建設仮勘定	98,601
有形固定資産合計	6,353,230
(2) 無形固定資産	
イ ダム使用权	435,929
ロ 電話加入権	286
ハ ソフトウェア	15,182
ニ 建設仮勘定	0
無形固定資産合計	451,397
固定資産合計	6,804,627
2 流動資産	
(1) 現金預金	287,188
(2) 未収金	63,929
(3) 貸倒引当金	△ 2,899
(4) 貯蔵品	727
(5) その他流動資産	138
流動資産合計	349,083

（単位：千円）

☆ 負債の部 ☆

区 分	金 額
3 固定負債	
(1) 企業債	3,511,033
(2) 引当金	56,424
固定負債合計	3,567,457
4 流動負債	
(1) 企業債	238,355
(2) 未払金	36,118
(3) 賞与引当金	3,137
(4) 法定福利費引当金	649
(6) その他流動負債	38,891
流動負債合計	317,150
5 繰延収益	
(1) 長期前受金	1,092,135
(2) 収益化累計額	△ 226,595
繰延収益合計	865,540
負債合計	4,750,147

☆ 資本の部 ☆

区 分	金 額
6 資本金	
(1) 自己資本金	1,505,290
(2) 借入資本金	0
資本金合計	1,505,290
7 剰余金	
(1) 資本剰余金	103,847
(2) 利益剰余金	794,426
剰余金合計	898,273
資本合計	2,403,563

資産合計

7,153,710

負債資本合計

7,153,710